

一般質問

町民の声を代表して 13人が質問

議会には、議員が、町長や教育長に対し、町の仕事の状況や、将来の方針などを質問する一般質問があります。今回の議会では、13人の議員が、皆さんの声を代表して熱弁を振るいました。

原稿は、質問した議員の責任において作成したものです。

一般質問



美谷 芳昭

能勢町立小・中学校の再編整備について

問 再編整備についての説明を終えて、どのような内容の質問や意見が多かったか。また、参加者の反応はどうであったか。

答 少子高齢化・まちづくり対策の必要性、パブリックコメントや、再編計画に至った経緯の不满学校が無くなることによる地域への影響等、の意見が多かった。

反応としては、賛否両論の意見もあったが、特に東地区では公共施設の多くが西地区に移行することによる不満や、地域と子どものかかわりの重要性等、多くの方々は再編に厳しい態度であった。**問** 今後町民の理解を促すためには、町内各区分で説明会をするなどより多くの意見を聞くと共に、丁寧な説明が必要だと思われるが、今後はどうするのか。

答 再度、就学前児童の

保護者を対象とした説明会や、小・中学校PTA、各区分の方々に積極的に説明をしてみたい。

問 説明会の出席者は反対意見が多かったが、町民の真意を問うために住民投票を実施するの一手段ではないか。

答 住民投票で、再編計画の民意を問う事は疑問に思うので、検討の余地はあるが、現時点ではその計画は何らためらうことなく進めたい。

問 一足飛びに小・中学校各1校を府民牧場に建設するのではなく、東と西地区にそれぞれ、とどろみの森学園のような小中一貫校を建設するか。または、東・西中学校を統合して府民牧場に、その跡に小学校2校を建設する案もあるのではないか。

答 そのような案も、十分に検討した結果、町

民や子どものために一番適当である現在の構想を立てた。

問 まちづくりと効果的な通学路の保障の観点から、町内東西軸を結ぶトンネル掘削等の道路整備が必要ではないか。

答 トンネル整備は既に大阪府に要望中、また、便利で安全な通学路は当然整備しなければならない。

問 新しい学校が、より特色のあるものとするため、例えば校長を民間から登用するとか、小中一貫校と位置づけて、一元管理する方がより合理的で教育効果が上がるのではないか。

答 現在も町は小中高一貫教育を行っており、その中で、外部講師を招いて民間からの視点で教育を行っているが、小中一貫校の良さも生かした取組を柔軟に考え、素晴らしい学校を作りたい。